

木介「かやつて来た

年をとって困ること

あつしをすりこと

オシツコしも縁もくちやくもあつて

くつりていさ

右のこつはあひ

乗の月も乗の月もかまじ

次木「木介

自分は大丈夫と思つていさ

ところがあつる日突然やつてく

年同「春夏秋冬とあひ

木介「三ノスレもあつる

とやあつるはこわくあひ

玄圃の夢を過つて次の群衆とあひす

ぞつ台所あつて行く予定

玄圃とあひすあつると

私何をしんどこへ行くのたうら

はいつもの事だ

としかく「台所あつて来たせうかく「来た

か「あつるあつる

何かをこの満足感がある

でも ちかうていんか かもつても

いつものことだ

もう少しすれば ずっかりやれといふ

人の名 何と言う人だつたか は

日常の出来ごと

インペイルをかいた順に 番号をふつて

いふ

②の項は③は わわ

次に二〇番に ぶつても

さうさと二回と つかいて 平気といふ

ボケだ ボケミスターだ

かわり ~~ず~~

もう少しで いいかう 腕の付たうき

割増していふのだ

ボケ はとわりなく ちか ~~て~~ くさ

2024 7月 15